

メッセージアウトライン

| | |
|------|-----------------------|
| 週課 | 第一年 第五課 第五週 |
| 単元 | ペンテコステ |
| テーマ | 行くべき道に導いてくださる聖霊 |
| タイトル | ピリピにて |
| テキスト | 使徒16:1-15 |
| 参照箇所 | |
| 暗唱聖句 | 1コリント2:11 or ヨハネ16:13 |

| | |
|-----|--|
| 導入 | あなたは迷子になったことはありますか？迷子になると本当に大変ですね。最近の自動車や携帯電話には目的地まで導いてくれるナビゲーションがついているものが多くなりました。私たちの人生も迷子になったら大変です。毎日私たちと一緒にいてくれて幸せな人生へと歩むべき道を導いてくれるナビゲーションがあつたら欲しいと思いませんか？ |
| I | <p>パウロはアジアでみことばを語る予定にしていました</p> <p>A. パウロはユダヤ人だけでなく異邦人にも神様のことを伝えたいと願っていました</p> <p>B. パウロは神様のことを人々に伝えるために仲間たちと第二回目の伝道旅行に出かけました</p> <p>C. パウロはアジアでみことばを語る予定にしていました</p> |
| II | <p>聖霊はパウロたちを予定とは違うマケドニヤへと導きました</p> <p>A. 聖霊はパウロたちがアジアでみことばを語ることを禁じました</p> <p>B. 聖霊はパウロたちがビテニヤの方に行こうとした時もお許しになりませんでした</p> <p>C. 聖霊はパウロたちをマケドニヤ地方へと導かれました</p> |
| III | <p>マケドニヤの街ピリピでルデヤと出会いその家族が救われました</p> <p>A. パウロはマケドニヤの地方都市ピリピに行き川岸で集まってくる女たちと話をしました</p> <p>B. パウロはそこで紫布商人でルデヤという女性に出会いました</p> <p>C. ルデヤもその家族もパウロの話聞いて神様を信じバプテスマを受けて救われました</p> |
| 結論 | 聖霊は私たちが進むべき道を示し導いてくださるお方です |
| 適用 | 聖霊はパウロが行くべき道を確かに示して下さり導いて下さいました。聖霊の導きに従った時に、パウロは救われるべき魂に出会うことができたのです。あなたはいつも聖霊の声を聞いていますか？聖霊の導きに従っていますか？聖霊は聖書のみことばを土台として、祈りの中や人からのアドバイス、環境などを通してあなたを正しい方向へ導いてくださるお方です。行くべき道がわからず迷っていることはありませんか？不安なことはありませんか？祈りとみことばの中で聖霊の声に耳を傾けましょう。示されたことを牧師先生や先生に相談してみるとよいでしょう。 |
| 備考 | |

